

# ひびき

発行・編集責任者／取手市議会議長 入江 洋一  
 発行／取手市議会 編集／取手市議会事務局  
 〒302-8585 茨城県取手市寺田5139  
 電話番号 0297-74-2141(内線1801・1802)  
 ファクス 0297-74-1990  
 ホームページアドレス <http://www.city.toride.ibaraki.jp/>  
 e-mailアドレス [gikai@city.toride.ibaraki.jp](mailto:gikai@city.toride.ibaraki.jp)



取手市議会だより第228号  
 2019(平成31)年4月15日発行

<紙面から>

平成31年第1回定例会が2月28日から3月18日まで開催されました。条例の制定や一部改正、補正予算、人権擁護委員の諮問、農業委員同意案の計41件の市長提出議案の他、請願5件が審議されました。市内高校生と初めて行った協働事業については、1・10ページで特集しています。

- 注目**
- 市議会が市内高校生と初協働！ …… P 1・10
  - 新年度予算案可決 …… P 1～3
  - 5/11 市民との意見交換会案内 …… P10



## 高校生と初の協働事業 対話の大切さ 学ぶ

3月25日、取手ウェルネスプラザにて、高校生、市議会議員、市職員が、対話による気付き等をテーマにワークショップを行いました。市内5校から1・2年生計21人の生徒、市議会議員20人のほか市職員合わせて60人ほどが参加。「対話で気付こう！聴いてますか？話せてますか？」と題し、対話するときのお互いの気持ちの違いや意味についてグループごとに意見交換した後、この日学んだことを学校ごとに壁新聞にまとめました。

### ◆対話から気付き 協働で壁新聞まとめる

参加者は一班5〜6人ごとに分かれ、人による感情の違いについて対話を深めていく感情表現ゲーム「KINNO」を行いました。これは、ある相談を人に打ち明けるときの表情を5枚の顔の絵の中から選択し、班の1人がそれを予想していくゲーム。そのときの気持ちについてお互いに説明し合うことで、人による感情の違いを再認識し、人への相談やそれを受け取ることの大切さに気付いていくものです。

市議会議員の「昔こんなことがあったよ」という話題の投げ掛けに、話を聞いた生徒たちは、共感したり世代の違いに驚いたりしながら、お互いの話を聞き合いました。壁新聞を作り上げるときには各学校ごとに分かれ、生徒たちが積極的に進めながら、市議らも協働で作業をし、最後の発表を行いました。

生徒からは「とても楽しめた企画。相談の大切さを知ることができ、また、市議のイメージが身近になりました」。入江議長は「インターネット社会だからこそ、相手の表情を見て話す大切さを感じ、少しでも皆さんの役に立てば」と講評しました。(関連記事は10ページに)

### 平成31年度一般会計予算を審査・可決 予算審査特別委員会を設置し、10人の委員で慎重審査



今定例会では、平成31年度一般会計予算審査のため予算審査特別委員会を設置され、3月12日～14日の3日間、審査が行われました。新年度予算は重点施策「①まちの活性化、②人口減少・少子高齢化への対応、③安全安心な学校教育、④協働と持続可能な自治体運営、⑤いきいき茨城ゆめ国体・ゆめ大会2019、市制施行50周年」の5点を柱とした事業の展開に向け、予算が編成されました。予算審査特別委員会では、この一般会計予算等が「選ばれるまち」の実現に向けて、効率的・効果的な予算編成がなされているか等、10人の委員がそれぞれの視点から質疑を行うなど、熱心な審査が行われました。(審査の状況等は次ページに掲載しています)



ゲームの班の中で、この相談をしたいときはこの表情で、というカードを出し合い、監督役の1人がそれを予想。その違いや意味について話し合うと、「なるほど」や、「そうなんだ」という人との違いについて気付きながら対話を進めていきました。壁新聞は時間を惜しみながらも約50分ほどで作成。各校に掲示されます。

**新年度一般会計予算  
特別委員会集中審査**

今回の予算審査特別委員会では、平成31年度一般会計の当初予算に加え、補正予算が審査されました。この補正予算は、当初予算の中で計上された藤代南中学校の校舎・体育館大規模改造工事（老朽化対策分）が、予算編成後に国の30年度第2次補正予算の対象となり、市も30年度予算の中に組み替える必要が生じたため、追加議案として提出されました。

平成31年度当初予算の会計別予算額と主な事業 ※1万円未満切り捨て			
会計名	予算額	主な事業	
一般会計	383億5,000万円	280MHzデジタル防災無線・防災ラジオ整備、桑原地区整備推進、創業支援広域連携、市立保育所ICT化推進、新生児聴覚検査、井野なないろ保育所・地域子育て支援センター新築工事、多子世帯保育料軽減、定住化促進住宅補助、総合計画・立地適正化計画策定、茨城国体推進、さくら荘外壁・屋根改修、消防本部大規模改造、福祉会館改修、高規格救急自動車購入、旧取手宿本陣保存修復、小堀の渡し渡船購入等	
特別会計	取手駅西口都市整備事業	18億403万円	取手駅北土地区画整理、取手駅北地区建築物整備等
	国民健康保険事業	109億2,174万円	保険給付費等
	後期高齢者医療	28億3,714万円	後期高齢者医療広域連合納付金等
	介護保険	80億7,962万円	居宅・地域密着型・施設介護サービス給付費等
	競輪事業	13億4,122万円	通常競輪開催・場外車券発売経費等
	取手地方公平委員会	71万円	公平委員報酬等

討論では、遠山委員が反対討論、関川委員が賛成討論を行い、採決の結果、一般会計の当初予算は賛成多数、補正予算は全員賛成で、共に可決となりました。本会議での討論の概要は下記を、採決結果は9ページを、関連記事は1ページをご覧ください。

**平成31年度予算審査特別委員会の構成**

委員長 吉田 宏  
副委員長 落合信太郎  
委員 遠山智恵子、結城 繁、染谷和博、飯島悠介、渡部日出雄、関川 翔、岩澤 信、関川 翔



**31年度  
一般会計予算 可決**

細谷議員：市民に恥じることのない行政運営を執行してきたのか、いま一度振り返っていただきたいという叱咤激励の意味も込め、反対。

関川議員：ほぼ全ての公用車へのドライブレコーダー搭載により、防犯の強化が図れると期待している。市民の安全安心の確保と、子育て環境が充実した住みやすい町、安心して暮らせる町を目指したものととして高く評価する。賛成。

遠山議員：消費税10%への増税による市の財政に対する影響額は1億3000万円。認められない。待機児童問題がまだ解消されていない。思い切った処遇改善を。反対。

落合議員：防災無線から、

第1回定例会で審議され、討論が行われた議案名と結果、討論部分の趣旨についてお伝えします。今回は31年度予算について多くの討論がありました。討論は、表決の前に賛成・反対の意見を表明し、自らの考えに同調させるため行うものです。



導入予定の防災ラジオ

**防災ラジオのポイント**

防災無線が流れるとラジオが自動で起動し、災害時の緊急情報などを手元で聞くことができます。  
※実際の仕様は上記写真と異なる場合があります。

周波数280メガヘルツの防災ラジオの導入により、室内でも確実に迅速かつ的確な情報伝達が行われるものと期待。合理的配慮の提供支援は、関係する障がい者団体の地道な活動や、それに応えた市の意思の表明でもあり、大変意義がある。賛成。

岩澤議員：学校施設の整備について、児童生徒が安全で安心して過ごせる環境にすることは大人の責務。消防本部の大規模改造工事は、老朽化対策だけではなく、災害時の防災拠点としての機能強化も図られている。

5月29日開催のチャレンジャー事業では、市民一丸となり初勝利を得られることを願っている。賛成。

石井議員：藤代南中学校、宮和田小学校の大規模改造工事の実施設計で、学校の洋式トイレは100%近くに普及した。農業収穫体験は、食育中心に子ども食堂を運営する内容にも盛り込まれ、非常に期待している。

池田議員：いじめ防止対策に要する経費について、教

飯島議員：地域の絆、家族の絆を深め、生きがいを持って、健康で幸せに生きられる地域社会づくりの施策に関連した事業への予算である。賛成。

吉田議員：井野なないろ保育所・地域子育て支援センターは、工事や保育業務支援システムの導入など、開所に向けて着実に前進しているものと見受けられる。小堀の渡しは、貴重な地域資源。シティプロモーションの観点で活用できる。積極的なPRを期待。各課の連携を密に取りながら、市全体での事業推進を期待。賛成。



市消防本部

# 31年度特別会計予算

## ●取手駅西口都市整備事業

：可決

**加増議員**：ビル解体が遅れるほど交通広場の整備は遅れ、事業費が膨らむ無駄遣いのサイクルとなつていく。これ以上の事業費の膨張、税金の投入は許されない。反対。

## ●国民健康保険事業

**小池議員**：国が示した保険者努力支援制度に合わせて医療費抑制策の促進を図るとはできない。反対。

**池田議員**：平成30年度から糖尿病性腎臓重症化予防事業を実施し、糖尿病の重症化や腎不全、人工透析への移行防止のため、有効かつ効果的な保健指導をしている。今後も予防事業に力を注いでほしい。賛成。

## ●後期高齢者医療

**小池議員**：後期高齢者医療制度は、国民に負担や差別医療を押し付けるもの。年金だけで暮らせないため、働き続ける高齢者の方々が増えている。本来は高齢者が安心して暮らせる制度を作るのが、国や自治体の役割。反対。

## ●介護保険

**小池議員**：介護給付費を抑制するために公的介護サ

ビスを利用できる対象を狭め、利用者に負担増を押し付ける制度に進んでいる。市は必要な介護が保障される制度へと改革していくことを国に求めるべき。反対。

を策定して自転車観光を推進しており、市も鬼怒・小貝川リバーサイドルートとして、モデルルートに入っている。その中心となるのが取手競輪場である。賛成。

に於いて、体系的な管理基準や徴収不能な債権の処理基準を明確にし、債権放棄に関する規定を整備するもの。

ナントビル内にある、とりでアートギャラリーを一時休止し、移転するため、関連する条項を改めるもの。

り、プレミアム付商品券の発行は本末転倒だが、国の決定のため賛成。

また、成年後見制度利用支援事業について、市長申し立てでの申請件数が増え、将来への不安を取り除くことへとつながっていると思う。賛成。

## ●競輪事業

**加増議員**：競輪事業は決算で今後の売り上げは伸びないと説明。取手市の人口増、町の活性化施策として、施設の利用転換に踏み出すべき。反対。

緊急時の安全措置を行えるように追加するもの。

福社審議会の一部を所掌してきた要保護児童等の保護や支援に関する部分を、要保護児童対策地域協議会で一括して所掌するもの。

カードの普及は広がっており、情報漏れが後を絶たない。反対。

## ●空き家等の適正管理に関する条例の一部改正

**池田議員**：公営ギャンブルとしての競技場ではなく、スポーツとして自転車競技場へ転身するべく県と協議してほしい。反対。

池田議員：倒壊、崩壊、崩落、飛散その他著しい危険を予防回避するために、必要な措置を講ずることができるようになる。賛成。

池田議員：私債権について一定の要件に該当した場合に、債権の放棄を規定した。債権徴収の計画を策定し、徴収する努力も行っていくこと。賛成。

池田議員：マイナンバーカードの普及は広がっており、情報漏れが後を絶たない。反対。

## ●債権管理条例制定

**池田議員**：倒壊、崩壊、崩落、飛散その他著しい危険を予防回避するために、必要な措置を講ずることができるようになる。賛成。

池田議員：要保護児童対策地域協議会を独立させ、より充実していく体制を決めるための条例。賛成。

池田議員：要保護児童対策地域協議会を独立させ、より充実していく体制を決めるための条例。賛成。

池田議員：消費税を上げる前にやるべきことは多々あり、プレミアム付商品券の発行は本末転倒だが、国の決定のため賛成。

池田議員：消費税を上げる前にやるべきことは多々あり、プレミアム付商品券の発行は本末転倒だが、国の決定のため賛成。

池田議員：消費税を上げる前にやるべきことは多々あり、プレミアム付商品券の発行は本末転倒だが、国の決定のため賛成。

池田議員：消費税を上げる前にやるべきことは多々あり、プレミアム付商品券の発行は本末転倒だが、国の決定のため賛成。

池田議員：消費税を上げる前にやるべきことは多々あり、プレミアム付商品券の発行は本末転倒だが、国の決定のため賛成。

## 条例

## ●空き家等の適正管理に関する条例の一部改正

緊急時の安全措置を行えるように追加するもの。

福社審議会の一部を所掌してきた要保護児童等の保護や支援に関する部分を、要保護児童対策地域協議会で一括して所掌するもの。

カードの普及は広がっており、情報漏れが後を絶たない。反対。

## ●債権管理条例制定

池田議員：倒壊、崩壊、崩落、飛散その他著しい危険を予防回避するために、必要な措置を講ずることができるようになる。賛成。

池田議員：要保護児童対策地域協議会を独立させ、より充実していく体制を決めるための条例。賛成。

池田議員：消費税を上げる前にやるべきことは多々あり、プレミアム付商品券の発行は本末転倒だが、国の決定のため賛成。

## ●ギャラリーの設置及び管理に関する条例の一部改正

池田議員：倒壊、崩壊、崩落、飛散その他著しい危険を予防回避するために、必要な措置を講ずることができるようになる。賛成。

池田議員：要保護児童対策地域協議会を独立させ、より充実していく体制を決めるための条例。賛成。

池田議員：消費税を上げる前にやるべきことは多々あり、プレミアム付商品券の発行は本末転倒だが、国の決定のため賛成。

池田議員：消費税を上げる前にやるべきことは多々あり、プレミアム付商品券の発行は本末転倒だが、国の決定のため賛成。

池田議員：消費税を上げる前にやるべきことは多々あり、プレミアム付商品券の発行は本末転倒だが、国の決定のため賛成。

池田議員：消費税を上げる前にやるべきことは多々あり、プレミアム付商品券の発行は本末転倒だが、国の決定のため賛成。

**ちょっと見てって**

議会の日程や審議結果、一般質問通告内容などをお知らせする「ひびきメール」を配信しています。登録方法は次の通りです。

- ・パソコンでの受信…取手市ホームページから (<http://www.city.toride.ibaraki.jp/>)
- ・携帯電話での受信…右記のQRコードまたは取手市携帯サイトから (<http://www.city.toride.ibaraki.jp/mob/>) ひびきメール登録ページへ進んでください。



携帯メールで受信したい方の登録はこちらから

登録ページ (携帯電話) 直通QRコード

池田議員：倒壊、崩壊、崩落、飛散その他著しい危険を予防回避するために、必要な措置を講ずることができるようになる。賛成。

池田議員：要保護児童対策地域協議会を独立させ、より充実していく体制を決めるための条例。賛成。

池田議員：消費税を上げる前にやるべきことは多々あり、プレミアム付商品券の発行は本末転倒だが、国の決定のため賛成。

池田議員：消費税を上げる前にやるべきことは多々あり、プレミアム付商品券の発行は本末転倒だが、国の決定のため賛成。



# Q 一般質問 A

議員は、市長などに対して、市の事務の状況や将来の方針などを質問することができます。この質問を「一般質問」といいます。今定例会では、17人の議員が一般質問を行いました。各議員のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、当日の一般質問の様子がYouTubeの動画でご覧になれます。

住民総参加型 スポーツイベント

## チャレンジデー

参加しよう

人口規模がほぼ同じ自治体間で、15分以上継続して運動を行った住民の参加率を競います。(5/29の午前0時～午後9時)

山形県 vs 鶴岡市 と競います

5/29(水) 0時～21時に15分以上の運動

報告 電話 FAX WEB

お問い合わせ 取手市チャレンジデー実行委員会(健康づくり推進課内) TEL 0297-74-2141 (内1222)

詳細は市ホームページ

**健康・幸せさらに推進 スマートウェルネス**  
小堤 修

**問 改めてスマートウェルネスとは何か。**  
市長 運動の推進とバランスの取れた食生活からなる健康づくりと、生きがいづくりと地域・家族の絆づくりからなる幸せづくりという体系で各種施策を進めている。

**健康増進部長 健康運動教室、シルバリアハビリティ体操、チューブ体操、タニタ監修メニュー、食生活改善推進協議会による健康づくり普及事業、市民大学講座、生涯現役ネット、介護予防活動支援などが具体的事業。健康づくり推進課長 健康**

運動教室には延べ2200人以上が参加し、8割以上の人が平均6歳程度の体力年齢若返り効果が。各種介護予防事業によって市民の要介護認定率が全国より低い。

**問 今後の展望は。**  
健康増進部長 新しい取り組みとして、チャレンジデーにも力を入れていく。【その他の質問】会計年度任用職員制度

**防止せよ！ 児童虐待**  
落合信太郎

**問 市の児童虐待の現状は。**  
市長 専門技術職を集約した家庭児童相談室を設置し、体制を強化した。関係機関の連携で児童虐待の未然防止に努めていく。

**福祉部長** 子育て支援課家庭児童相談室で扱った児童虐待の数は平成28、30年度にかけて25件、48件、63件(2月18日現在)と増加している。要因は、社会における関心の高まりや、警察からの通報によるもの(DVIDメスティック・バイオレンスIIの目撃による心理的虐待)。

**問 家庭児童相談室の時間外の対応状況は。**  
子育て支援課長 児童虐待の通告があると48時間以内に児童確認の必要がある。夜間、休日を問わない。

**問 どのような経路の通告が多いか。**  
家庭児童相談室長 学校、保育所等。近所からもあるが、児童の特定が困難な場合もある。緊急度を客観的に評価し、必要に応じて児童相談所への相談、送致、一時保護という体制。

**問 不登校児童の状況は。**  
指導課長 毎月小中学校から市教育委員会に面会状況等の報告がある。現在、文科省から緊急点検の指示があり状況調査をしている。

**問 各機関の連携、責任の明確化へ条例制定の考えは。**  
福祉部長 県子どもを虐待から守る条例が4月に施行。市の役割を果たし、これで担保できない部分があれば、今後の検討になる。

【その他の質問】増える高

**誰もがパートナーに積極取り組みを**  
染谷和博

**問 LGBTなどの性的少数者に配慮し、印鑑証明申請や投票所での宣誓書など行政文書から、性別記載欄を省く自治体が増えてきている。市の取り組みは。**  
市民課長 印鑑登録申請は性別記載がなくても問題ないとの国の見解。そのように手続きを進めたい。

**問 千葉市では、LGBTに限定せず事実婚のカップルにも一部の公的証明書交付(パートナーシップ制度)を行っている。市でも導入**

年齢者独り暮らしや高齢のみ世帯へのサービス・食品口の取り組み

## 子育て悩み・虐待!? 相談を

189【3桁ダイヤル】※児童相談所につながります

0297-74-2141 市家庭児童相談室 (平日 9:00~16:00)

0293-22-0293 いばらき虐待ホットライン (毎日24時間)

029-821-4595 土浦児童相談所 (平日 8:30~17:15)

**を。**  
総務部長 県でも性的少数者への配慮を盛り込んだ条例改正により、この制度の検討を予定している。県の動きを見ていく。

**総務部次長** 千葉市の制度は国民年金第3号被保険者に該当したり、遺族年金が受け取れたりする一方、税金や社会保障の面でデメリットもある。国の動きも見て対応していく。

**問 職員向けに性の多様性理解へのハンドブックを作成しては。**  
総務部長 28年度から市職員へLGBT研修を行い、管理職から一部係長級まで受講。全職員へ研修を進めていく。研修資料でカバーできるように現時点で作成の予定はない。

【その他の質問】中学校の部活・自治体と企業で若者の奨学金返済支援・自転車を活用した町づくり

※LGBT:レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシャル(両性愛者)、トランスジェンダー(出生時に診断された性と自認する性の不一致)の頭文字を取った言葉で、性的少数者(セクシャルマイノリティ)を表す言葉の一つとして使われることもあります。

ニーズに沿った  
小さな起業支援の継続を

池田 慈



**問 創業支援のマッチ・バコ取手での起業状況は。**

**まちづくり振興部長** 起業家カード発行数に見る起業家数は84件。このうち、平成28年のマッチ・バコオープン以降の数は68件。

**まちづくり振興部次長** 起業した業種は消費者向けサービス業が35件、事業所向けサービスが14件の他、飲食業4件など。

**問 マッチ・バコのレンタルオフィスとしての利用状況は。**

**答** 個室利用8件、机を利用するブース利用7件、フリースペース利用107



Match-hakoではオフィスとしての机利用などもできます

件。住所や電話、ファクス番号の利用ができる住所利用の登録は38件。

**問 専門家への相談体制は。**

**答** 現在の体制を超える専門の相談には、専門の方を紹介している。

**問 創業支援の今後の展望として、市民のニーズ調査やそれに応える企業育成などの視点はあるか。**

**まちづくり振興部長** 高齢者への就業・起業・地域参加の促進に向けた取り組みをする市生涯現役促進地域連携事業推進協議会が発足した。マッチ・バコ取手もこのメンバーで、セミナーや相談事業など一緒に取り組んでいる。

**【その他の質問】** 子育て応援！取手市を目指して・投票環境向上

着実な推進を！  
学校大規模改修

石井めぐみ



**問 宮和田小の改修内容は。**

**教育部長** 校舎・体育館で屋内外の塗装、トイレ改修、照明設備LED化等を実施予定。

**問 宮和田小改修におけるトイレ洋式化の方針は。**

**教育総務課長** 設計は校舎・体育館共に100%洋式化で計画。和式トイレを残すかは学校と協議して進める。



宮和田小学校

**問 藤代南中の改修内容は。**

**答** 基本的に他の学校と同様。テニスコート改修や駐輪場塗装、特別教室の空調設備設置等も併せて実施。

**問 工事中の安全対策は。**

**答** 工事車両と児童生徒の通学動線を明確に区別する。また、警備等は児童生徒がいる時間帯の安全に配慮する。

**【その他の質問】** 小学校英語教育・排水対策・生涯学習推進・グリーチング改修

充実を！  
放課後子どもクラブ

吉田 宏



**問 放課後子どもクラブに児童支援員の雇用数は。**

**スポーツ生涯学習課長** 95人雇用し、各クラブに3〜10人配置している。

**問 支援員の賃金値上げを。**

**答** 31年度930円に値上

げする。扶養の範囲内で働きたいという意見もあるなど、ジレンマも抱えている。また、支援員と補助員を区別し、任用することも検討している。

**問 学習アドバイザーは何人いるのか。**

**答** 5人。各クラブに月1、2回訪問。

**問 学習アドバイザーの活動内容は。**

**答** 独自に作成したプリントや宿題のサポート。長期休業中は、紙芝居なども取り入れている。

**問 学習サポート充実のため、全14カ所に学習アドバイザーの配置を。**

**答** NPO法人やボランティア団体の協力を得ながら、プログラムの充実を工夫していきたい。

**【その他の質問】** 児童虐待



放課後子どもクラブ

市内優先に！  
スポーツ施設予約

岩澤 信



**問 グリーンスポーツセンター、藤代スポーツセンターの利用状況は。**

**スポーツ生涯学習課長** 1月までの利用率は、グリーンポが、体育館85・3%、うち80%弱が市内利用。藤スポは、体育館67・5%、多目的グラウンド19・1%、野球場61・7%、テニスコート86・1%、これらのうち約87%が市内利用。

**問 予約が先着順のため、窓口予約開始日前夜から並んでいる。市内利用を優先にするなど改善を。**

**答** 抽選にしてほしいとの



藤代スポーツセンター野球場

声もあれば、現状の先着順のままという声もある。調査研究を進めたい。

**問 施設利用のキャンセル料発生が1カ月前となっている。もう少し利用日に近づけ、利用者の利便性を図るべき。**

**答** 全体の利用率向上のため、やむを得ないと考える。

**問 野球場は、雨や霜で使えないときや、連続した2枠の後半の枠が降雨等により使用できないときは、利用料金を還付しているのか。**

**答** 還付の対象。

**【その他の質問】** 市の魅力発信ツールの一つに市制50周年記念ナンバープレート

## 方針を掲げて発信を！ シティプロモーション

飯島悠介ゆすけ



**問** どのような目標を掲げてシティプロモーションを行っているか。

**答** 政策推進部次長 まず市を知ってもらうこと。そのためブランドメッセージを策定したので、その認知度を上げていく。

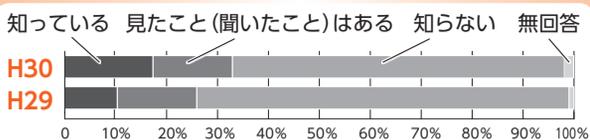
**問** これまでの3年間は内向きのプロモーションが中心。来年度以降の展開は。

**答** 外向きのプロモーションが基本。転入の多い自治体にポスター等で市をアピールすることを含めいろいろ研究して取り組む。

**問** 20代の市外流出が多い。社会増減の中身を分析して方針決定し、市民に伝えてほしい。

## ブランドメッセージ 『ほどよく絶妙とりで』認知度

(市民アンケート結果)



◆平成30年度は全体の約33%の人が「知っている」「見たこと(聞いたこと)はある」と回答し、前年度の約26%から増加した

**答** 最初のステップのプロモーションは一段落。次の段階の必要性は認識している。

**問** 毎年繰り返しPDCAを回し、子育て世代が魅力を感じるようにしてほしい。

**市長** 5歳刻みで人口増減を見ていくという丁寧な提案。加えて都市整備問題として立地適正化計画や中心市街地・桑原地区整備などで大きく取手を前進させた。ソフト事業もしっかり進めていく。

## 妊婦さんに安心を。 陣痛タクシー

齋藤久代



**問** 陣痛が起きた際に近くに頼める親族がいない等、不安を抱える妊婦がいる。陣痛タクシーの取り組みを提案する。

**保健センター長** 市内のほとんどのタクシー会社では、深夜の時間帯を除き、陣痛が始まった妊婦の乗車の対応が可能。

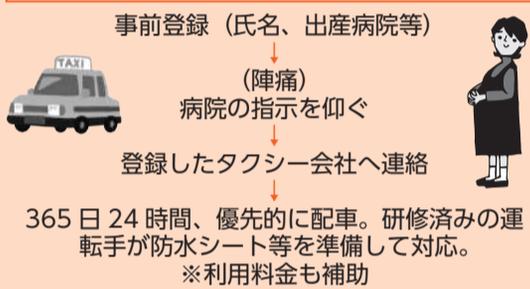
**問** その周知は。

**答** これまで相談があったときに知らせていたが、今後はホームページやプレマ教室での資料として配布していきたい。

**問** 救急対応はどうなっているか。

**消防長** 正常な分娩は法令上、救急事案に該当しないが、通報があった場合は、

## 陣痛タクシーとは (北海道砂川市の例)



搬送基準に関係なく出勤し、産婦人科への搬送をしている。

**【その他の質問】** 介護車への配慮・部活の外部コーチ・選挙投票率アップの取り組み

阿部洋子ようこ



**問** 双葉団地内の私道から市道への移管について、自治会から市長宛てに要望書を提出した。今後の見通しは。

**建設部長** 要綱に基づき、要件を確認し寄付を受け、議会の議決によって市道認定を行っている。

**問** 移管が困難な箇所は、所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法によって移管が進むと期待するが、どう考えるか。

**建設部次長** 今後、研究し

ていきたい。

**【その他の質問】** 緊急通報システム・動物施策・職員研修の在り方・マイナンバーカードを活用した地域活性化策

**※所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法**：土地所有者探索のため公的情報を行政機関が利用可能に。また、所有者不明土地の適切な管理のため、特に必要がある場合は市長等が財産管理人の選任等を請求可能に。

## 市民のために改革を。 国民健康保険制度

小池悦子



**問** 国保財政に国や県の支援拡充を求めるべき。

**健康増進部長** 平成30年度から県が保険者として運営に加わるといって大改革があり、制度の安定化が図られた。従来の低所得者数に合わせた支援に加え、医療費適正化への取り組みに対する支援制度などが始まった。

**問** これまで積み上げた基金を、国保税の引き下げで還元すべき。

**国保年金課長** 国保の財政運営は不安定になるリスクが高い制度で、不測の事態に備えておくことや予防医療を推進していくことが重要。特定健診やがん検診の

費用を減額し、糖尿病性腎臓病重症化予防事業を行っている。

**問** 独自の減免制度拡大を。

**答** 今年度から高校生相当年齢以下を半額とした。市や県の決算も確定していない。数年は状況を見ていく。

**問** 国保税滞納者の実態把握のため臨戸訪問を。

**財政部長** 自主納税者との不公平感の強まりから23年度に廃止。病気や障がいなどで自力納付困難な方には状況確認しながら訪問している。

## 福祉、子育て 優先施策へ 加増充子

加増充子かぞう



**問** 平成29年度に公共施設等の値上げを実施。ゴミバス、入浴施設利用者が減少している現実の認識は。

**財政部長** 受益者負担の在り方の基本方針に基づいて見直した。行政サービスを継続して提供していくために必要。無料化や引き下げの考えはない。

**問** 大半の公民館でも利用者が減少。学習権を保障している公民館を無料に。

**教育部長** 公共施設の一つであるため応分の負担をしていただいております。平成22年度から有料化している。

**問** リーマンショック時の

## 受益者負担に基づき平成29年4月1日から料金改定を行った主な施設等

- ◆ゴミバス  
大人 100円⇒150円
- ◆グリーンスポーツセンタープール  
大人1回 300円⇒380円
- ◆入浴施設 (あけぼの、さくら荘、かたらいの郷)  
60歳以上1回 100円⇒200円
- ◆小堀の渡し  
中学生以上1回 100円⇒200円

など

対応でチャイルドシート購入補助や高齢者・障がい者のほり・きゆう、マッサージ助成などが廃止に。復活を。

**財政部長** 経験のない規模で税収が落ち込み、歳入に見合った財政構造へ転換を図った。従前の助成制度を復活する考えはない。

**財政課長** 31年度一般会計当初予算では民生費と教育費を合わせて5割超。福祉や教育など生活に直結するサービスに限りある財源を配分している。

**市長** 市はさまざまな健康施策を行い、健全財政へ努力している。高齢化の割に健康状態がよく、また介護認定率が他の自治体より良い。

## より子どものために A L T 授業制度

細谷典男



**問** 英語指導助手 A L T による授業制度の委託は民間業者から選定している。財政的に有利な、国が推奨する J E T プログラムからの講師を対象としなかったのは、どのような検討の上か。

**教育長** 生きた外国語や生活に触れ、外国語によるコミュニケーション能力等を養うことが A L T 講師による授業制度の目的。

**指導課長** 民間業者の利点は①配置される時期や講師の質が適切である②新学習指導要領に合わせたスキルがある③教員に対するサポートが豊富④講師に対する労務管理等は事業者で実施しなどがあ

**問** J E T プログラムの課題は何か。

**答** 講師の急な帰国や欠勤に対応できなかったり、講師の質に問題がある場合がある。

**【その他の質問】** 京都祇園における市長接待疑惑・桑原開発

※ J E T プログラム：語学指導等を行う外国青年招致事業で、地方自治体等で任用し、外国語教育の充実と地域の国際交流の推進を図る事業

## 地域に大切な役割 小規模企業等にも支援を

関戸 勇



**問** 小規模企業や商店は減少している。コミュニケーションや子どもの見守りなどの役割があった。現状をどう捉えているか。

**まちづくり振興部長** 商店会等の衰退は、大手スーパー、コンビニの進出、通信販売の拡大などで環境が変化してきているため。また、跡取りがいらないなどの課題も。市は商工会と連携し、経営安定などに努力していきたい。

**問** 空き店舗活用には補助があるが、既存店舗の改装には補助がないのか。

**まちづくり振興部次長** 中小企業資金融資あっせん制度で対応している。

**問** 中小企業、小規模商店



移動スーパー

が果たした役割を見れば、振興策を検討していくべき。

**市長** 市内では既存工場の規模拡大要望に対応できず転出したこともあった。桑原地区の商業誘致など、都市計画を長期的にやらなくてはいけないこともある。

一方、集落に残る商店が給食食材納入などで重要な役目を果たしている場合もある。地域への移動スーパー事業だけでなく、丁寧に見ていきたい。

**【その他の質問】** 減災町づくり

## どうなってる？ いじめ問題

佐藤 清



**問** 市立中学生自死事案で第三者の調査委員会設置を県に委託した。どのように県と連絡や話をしてきたか。

**政策推進部長** 県の調査委員会は平成29年12月に初回が開かれて以降、資料の検証、教職員や生徒への聞き取り等を行って審議を進めていると伺っている。2月22日現在、21回の委員会が開かれ、調査結果報告を取りまとめている段階。

**問** 総合教育会議でのいじめ問題対策の扱いは。

**政策推進部次長** 29年2月の総合教育会議で、市調査委員会での学校、生徒への聞き取り状況について報告

した。その後の市調査委員会解散後、8、9月の2回の会議では、県への調査委託について報告。その後も都度、県調査委員会の進行状況や、市教委のいじめ対策についての報告を受け、市長と教育委員会が連携を図ってきた。

**問** みんなでいじめをなくするための条例制定後、教育総合支援センターの相談状況はどうか。

**教育長** 議会からも提言を受けたいじめ対策推進室をセンター内に設置。相談の他、いじめ通報アプリからの相談対応、スクールカウンセラーやソーシャルワーカーによる本人や保護者への相談に応じている。

**問** センターの相談でいじめ、不登校などの他に虐待についてはあったか。

**指導課長** 受けていない。

**【その他の質問】** 町づくり、J R 取手駅西口開発

**子どもを預かる施設、早急な改善求む！**

遠山智恵子



**問** 一部放課後子どもクラブ施設で、出入口が1カ所しかないことや、床、水道、トイレ、広さ等に課題があるが改善への取り組みは。

**教育部長** 出入口の避難経路に関して検討課題であるとの認識。

**問** 放課後子どもクラブ支援員の在り方、処遇改善は。

**スポーツ生涯学習課長** 95人中66人が認定資格を有している。取得を呼び掛けたい。

**教育部長** 来年度は賃金を上げる予定。有資格者との区別化は今後の検討課題。国の処遇改善事業も調査研究していく。

**問** 藤代幼稚園3年保育実施と、小学校教室の利用ではなく園舎建設を。

**教育長** 在園率は50%で横ばい、3年保育希望者は他園でカバーできる状態。

**教育部長** 藤代小学校との複合施設として、児童と園児が自然に交流できる幼小連携が図れている。園舎建設は検討していない。

**問** 特別支援学級の児童・生徒が増えている中、施設の課題改善は。

**答** 学級数の事前予測は難しい。余裕教室がない学校では、教室をパーテーションで分割して短期間での受け入れ態勢確保をしている。

**【その他の質問】** 地域包括支援センター

**都市計画早期見直しを！**

赤羽直一



**問** 藤代駅北口から蔵前交差点までの市道の整備計画は。建設部長 測量業務の委託



保育園建設の進む藤代駅北口

**問** 昭和55年決定の都市計画で、北口に20m道路や3千平方m広場が含まれている。現実的でない場所から計画を変更すべき。

**都市整備部長** 都市計画の見直しは市全体で行っている。現在策定中で、31年度中に公表予定の立地適正化計画は、人口減少、少子高齢社会に対応しながら市の活力を維持して、効率的な行政運営をするための都市構造を検討している。これを策定後に、道路交通ネットワークがどうあるべきか検討していく。

**問** 立地適正化計画策定後の道路の詳細を決定するのはいつか。

**答** 平成32年度以降だが、いつ完成かは断言できない。

**【その他の質問】** 消防行政、投票率の向上

投票率の向上

# 皆さんの要望 請願

請願は、皆さんが国や県、市区町村に対し、一定の希望を述べる制度です。憲法には、国民の基本的権利として請願権（第16条）が保障されています。議会への提出は議員の紹介を通して行います。

当請願を採択し、段差のない歩道に整備を。請願に賛成。

※趣旨採択：請願に対する議会の意思決定は、会議規則では「採択」か「不採択」の2種類です。しかし、願意は十分に理解できるが、財政事情等の理由から、実現することが難しい場合などに用いる議決の結果として「趣旨採択」があります。

●宮和田小学校・藤代南中学校通学路一部改修に関する請願：趣旨採択

（宮和田ときわ台団地内における）

①平坦で快適安全な歩道に改修。  
②傾斜ブロックによる車・歩道間の段差解消。

【提出者】

齊藤たかし

【紹介議員】

石井議員

【討論】

遠山議員：障がい者本人から提出された請願。障害者差別解消法に基づき、当事者から要請があれば社会的障壁除去に取り組むことが合理的配慮。請願に賛成。

石井議員：当該道路は重要な通学路であり生活道路。高齢者が多く暮らす地区で、アスファルト舗装への改修が必要。請願に賛成。

池田議員：市内通学路には歩道すらないところも多い。

●市長接待疑惑を解明する百条委員会（以下、百条委）設置に関する請願：不採択

【提出者】

神原禮二 他1551人

【紹介議員】

小池・池田議員

【討論】

飯島議員：政治倫理審査会で政治倫理基準の違反がなかったと調査結果が出たが、百条委で調査すべきとの意見もあった。賛成。

齋藤議員：百条委を設置し、調査の結果、何もなければそれで良いというものではない。懇親会があったことで不正な補助金支出があったとは考えられない。反対。

関戸議員：接待を受けたことが明らかになるから調査ができないのではないか。市民の疑惑解明を求める願いに応えるのが議会の役割。賛成。

山野井議員：新たな証拠のない中で、調査能力を発揮

できるのか疑問。臆測でこの話題が続けば、その団体が行ってきた創業支援のモチベーションに多大な影響を与える。反対。

小堤議員：この事案に関する状況が変わっていない以上、百条委を設置する理由が見当たらない。反対。

●取手市長の多選自粛の決議を求める請願：不採択

【提出者】

齊藤たかし

【紹介議員】

細谷議員

【討論】

関戸議員：市長は自ら責任を取ることが出来る。多選でも公平公正な市政を進める市長は多い。市民は選挙により市長を審判することができる。反対。

池田議員：市長には人事権、予算など権力が集中し、癒着や汚職等が起きやすくなる。行政のトップが変わることは、行政の活性化・点検等の点で良いこと。賛成。

●「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願書：不採択

①地域間格差縮小施策推進  
②最低賃金を時給1500円以上、即時時給1000円以上に引き上げ  
③中小企業への支援策拡充

【提出者】茨城県労働組合総連合  
議長 白石勝巳 他1人

【紹介議員】

【紹介議員】遠山議員

【討論】

加増議員：地方の高齢化と過疎化が進み、活力が奪われ、地域経済はますます疲弊している。実態改善のため、制度改善が必要。賛成。

池田議員：世界では全国一律という国が多い。国は地域間格差をなくし、地方から中央への人口流出問題に真剣に取り組むべき。賛成。

●後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する請願：不採択

【提出者】

茨城県社会保障推進協議会代表委員 瀧澤利行 他1人

【紹介議員】

加増議員

【討論】

小池議員：病を患ったときに誰もが安心して病院にかり治療が受けられる制度。より良いものに改革することが政治の責任。賛成。

次の請願は慎重な審査が必要のため、次回の定例会まで継続審査することになりました。

○自転車の活用推進に関する請願

【提出者】

取手バイコロジー運動推進協議会 会長 小嶋吉浩

【紹介議員】

染谷議員

## 委員会活動

○障がい者支援団体との意見交換を実施

2月12日、福祉厚生常任委員はとりで障害者協働支援ネットワークの皆さんと意見交換会を開催しました。ネットワークの皆さんからは「町会離れが進んでおり、防災に関する情報共有ができない」など、実体験を基にさまざまな意見が出されました。

これを受けて福祉厚生常任委員長は皆さんの要望を形にできるよう取り組んでいきたいと述べました。



とりで障害者協働支援ネットワークとの意見交換

○学校大規模改造・改修等工事の完成状況を視察

平成31年2月20日、総務文教常任委員会が市立戸頭中学校を訪問し、30年度に行われた校舎大規模改造・武道場非構造部材耐震改修工事の完成状況を視察しました。



戸頭中学校視察の様子

建物内部・外部共に、実際の施工箇所を回りながら教育委員会担当者の説明を受け、学校教育環境の整備状況等を確認しました。

○全国の先進事例を各常任委員会で視察

◆総務文教常任委員会  
【期日】平成30年8月20日  
【視察先】静岡県御前崎市▽静岡県藤枝市【内容】原子力災害に関する避難計画▽人財育成

◆福祉厚生常任委員会  
【期日】平成30年10月23日  
【視察先】秋田県藤里町社会福祉協議会【内容】引きこもり対策・支援

◆建設経済常任委員会  
【期日】平成31年1月23日  
【視察先】宮崎県日南市油津Yottentenn▽鹿児島県志布志市・農業公社

▽新規就農支援（研修事業）

各常任委員長による視察報告書は市ホームページに掲載しています。



# 平成31年第1回定例会の議決結果

## 賛否が分かれたもの

「○」は賛成、「×」は反対、「不」は離席など採決時不在を表します。

議長（入江洋一議員）は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。

種別	議案名称	議決結果	会派名、議員名及び賛否の別																						
			賛否数		はやぶさ					みらい				公明党			共産党			ク無ラ会ブ派					
			賛成	反対	小堤	岩澤	渡部	結城	赤羽	佐藤	関川	石井	吉田	山野井	入江	落合	染谷	阿部	齋藤	小池	関戸	遠山	加増	飯島	細谷
市長提出	個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	可決	16	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
	平成30年度一般会計補正予算（第6号）	可決	17	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
	平成30年度取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算	可決	17	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
	平成30年度競輪事業特別会計補正予算	可決	17	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
	平成31年度一般会計予算	可決	16	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○
	平成31年度取手駅西口都市整備事業特別会計予算	可決	17	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
	平成31年度国民健康保険事業特別会計予算	可決	17	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
	平成31年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	17	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
	平成31年度介護保険特別会計予算	可決	17	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
	平成31年度競輪事業特別会計予算	可決	16	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×
請願	宮和田小学校・藤代南中学校通学路一部改修に関わる請願	趣旨採択	13	8	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
	市長接待疑惑を解明する百条委員会設置に関する請願	不採択	7	14	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
	「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願書	不採択	6	15	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○
	後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する請願	不採択	7	14	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
	取手市長の多選自粛の決議を求める請願	不採択	2	19	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○

## 全員賛成したもの

●市長提出議案（可決）債権管理条例の制定◇市職員等の旅費の特例に関する条例・空き家等の適正管理に関する条例・ギャラリーの設置及び管理に関する条例・文化財保護審議会条例・災害弔慰金の支給等に関する条例・児童福祉審議会設置条例・都市公園条例・特別会計条例、それぞれの一部改正◇市道路線の変更◇平成30年度一般会計補正予算（第7号）◇平成30年度国民健康保険事業・後期高齢者医療・介護保険、それぞれの特別会計補正予算◇平成31年度一般会計補正予算◇平成31年度取手地方公平委員会特別会計予算（適任と答申）人権擁護委員の推薦（成松文子氏）（同意）農業委員会委員の選任（倉持光男氏・塚本晃氏・海老原文丈夫氏・篠原武夫氏・吉川道雄氏・寺田和二氏・櫻井光希氏・天津一夫氏・牧野一江氏・櫻井幸一氏・天津幹男氏・石川博氏・櫻井静枝氏・小磯俊明氏）

## 議会組織の変更と一部事務組合議員の選挙結果

### ○会派構成の変更

2月22日付、池田議員から会派結成届が提出され、議長は受理しました。これにより、新たに池田（会派代表）・細谷・飯島議員の3人による会派「無会派クラブ」が結成されました。また、2月25日付、会派「みらい」代表の山野井議員から、竹原議員（2月27日付議員辞職）の会派離脱に伴う会派異動届が提出され、議長は受理しました。

### ○竹原大蔵議員辞職

2月27日付、竹原大蔵議員から議員辞職届が提出され、議長は許可しました。

### ○議会運営委員に新たに池田議員

会派「無会派クラブ」の結成に伴い、石井議員が議会運営委員を辞任し、議長は池田議員を新委員に選任しました（申し合わせにより会派比例案分）。

### ○茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の一般選挙

【選挙結果】染谷議員：18票（当選）▽関戸議員：4票

### ○龍ヶ崎地方衛生組合議会議員の補欠選挙

【選挙結果】落合議員：15票（当選）▽小池議員：4票▽飯島議員：3票

### ○利根川水系県南水防事務組合議会議員の補欠選挙

【選挙結果】入江洋一氏（60）||新取手：14票（当選）▽関戸勇氏（74）||戸頭：4票▽飯島悠介氏（40）||下萱場：3票▽無効投票：1票

### 議員研修会開催

「議会改革第2ステージへ」

3月26日、議員研修会を開催し、青森中央学院大学経営法学部准教授の佐藤淳氏を招き、「対話で創る議会からの地方創生」をテーマに研修。議員と議会事務局職員が対話の重要性を学びました。

佐藤氏から「自己満足型の議会改革から、市民の役に立つ議会改革へ」との言葉に参加議員も大きくうなずき、議会の現状と照らし合わせながら聞いていました。

**取手市長選挙・市議会議員補欠選挙 4月21日投開票**

市役所本庁舎・藤代庁舎・取手駅前窓口で期日前投票を行います。  
4月15日～20日



# 「多くの大人を身近に」 高校生と市議らが対話

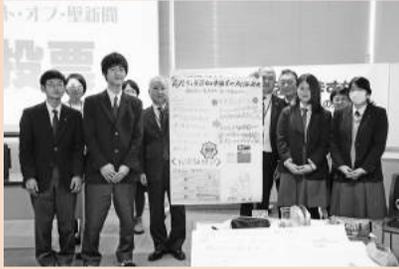
高校生と市議が初の協働事業として実施したこの事業は、和やかな雰囲気のもとで行われました。生徒からは「先生とは違う大人と話せて新鮮だった」「議員と気さくに話せた」など好印象。次回の開催を求める声も聞かれました。

参加したのは、取手第一、取手第二、取手松陽、藤代紫水、私立聖徳大学附属取手聖

徳女子の五つの高校です。また、市職員は、保健センターが中心となって市内のさまざまな部署から参加している「取手市のちを守るネットワーク会議」を中心としたメンバーで、全体の進行は市議会事務局職員が務めました。写真は、学校ごとにまとめた壁新聞と作成メンバーです。(関連1ページ)



取手二高グループ



取手一高グループ



取手松陽高グループ



藤代紫水高グループ



取手聖徳女子高グループ

3月1日、入江議長と渡部副議長が取手第二中学校の福田校長を訪れ、平成30年12月20日に行われた市議会と取手二中の協働事業「議会を知り・未来を語る」(詳細は前号のひびき227号をご参照ください)の会議録を参加生徒の人数分手渡しました。会議録は、生徒同士の活発な議論をはじめとした審議経過の全文記録に加え、サブライズとして、議員から直筆

## 中学生議会の会議録を 取手二中へ進呈!

山口さんは中学校在学中に難病のレーベル病を発症。約半年の間に視力をほぼ失ってしまいました。現在はパラリンピック種目のゴールボールで日本代表強化指定選手として活躍しています。

2月13日、茨城県南市議会議員会(県南10市で構成)主催の議員研修会が議会議事室で開催され、市内在住の山口凌河さんによる「私の経験から見るインクルーシブ教育」と題した講演が行われました。

## 「視覚障がい者も共生できる社会を」議長会講演



左から渡部副議長、入江議長、福田校長

の卒業祝福メッセージがとじ込まれており、福田校長からは「主権者教育として、いい授業になった。生徒も議会に関心が持てたとする」と事業の手応えを話されました。



イブなどを交えながら講話。また「視覚障がいとは、ただ見えていないだけ。一つの個性であり、違い。共生できる社会を目指したい」など、自身の思いも投げ掛けられました。「私たち議員に求めることは」との問いには、「施設の整備よりも、施策等の情報が当人に届くよう支援を」などと視覚障がい者に対する理解を求めました。

## 取手市議会 令和元年第2回定例会会期日程(案)

(現在の予定ですので今後変更になる場合があります)

期日	曜日	会議	時刻	議事
5/24	金		午後5時	請願受付締切
6/3	月	本会議	午前10時	開会、議案上程・提案理由説明、一部議案質疑・討論・採決、請願上程・説明・質疑・付託、一般質問
6/4 ~6	火 ~木	本会議	午前10時	一般質問
6/7	金	本会議	午前10時	議案質疑・付託
6/10	月	委員会	午前10時	総務文教常任委員会
6/11	火	委員会	午前10時	福祉厚生常任委員会
6/12	水	委員会	午前10時	建設経済常任委員会
6/13	木	委員会	午前10時	議会運営委員会
6/14	金	本会議	午前10時	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

## 市議会議員と意見交換しませんか

5/11(土)10時~ 会場:取手ウェルネスプラザ

市議会主催の意見交換会を開催します。福祉、防災、教育、町づくり等、気になる事項を市議会議員と意見交換しませんか。参加費は無料で、どなたでもご参加いただけます。ぜひお気軽にご参加ください。

【日時】 5月11日(土)

午前10時から2時間程度

【会場】 取手ウェルネスプラザ  
セミナールームA・B

【内容】 各委員会ごとに以下のテーマで意見交換を行うほか、自由テーマで意見交換ができます。

- ◆総務文教常任委員会: いじめ問題
- ◆福祉厚生常任委員会: 引きこもり支援
- ◆建設経済常任委員会: 生涯現役

※参加の事前申込は不要です。直接会場へお越しください。

※駐車場は有料となっております。

